

② 挟まれ
巻き込まれ

自動ブラスト機を修理中、 ノズルに巻き込まれた

発生状況



故障停止中の自動ブラスト機のノズルを管(600A)の中に入って修理しようとした時、回り出したノズルに作業服が巻き込まれた

原因

- ✓ ノズル部の回転用エアを止めずに管内に入った
- ✓ ブラスト機のノズルが時々故障していたが、その状態のまま放置されていた
- ✓ ブラスト機の管理が不十分であった。故障時の報告体制ができていなかった



作業基準の見直しと再教育

1. 不具合に対する管理・報告体制の確立
(報告、連絡、相談)
2. 装置のトラブル撲滅とメンテナンス
(ハイアの怪、長さに応じた復旧設備)
3. 危険作業は絶対一人で行わない。
4. その他



防止対策

- ✓ 回転する機械等を修理、点検、清掃する際は必ず駆動源を切り、停止を確認する
- ✓ 機械等の故障は放置せずに、速やかに修理する。定期的に点検を実施する
- ✓ 故障時には適切な報告が行われるよう、機械等の管理体制を整備する



POINT!

回転機械は必ず止めてから修理する！



DATA

発生年月日
2012.05.28

発生場所

管塗装工場

作業名・作業内容

ブラスト作業

死傷病名

窒息死

職種

塗装職

社/協

社員

年齢

56才

経歴年数

38年

